

フェアプレーカップ 4年生大会 東京都12ブロック予選

6月28日(日)多摩川G

4年生の都大会12ブロック予選のリーグ戦です。今年の日標の1つとなる大会です。

チームのめあては「技を使う」「ワンツウを使う」「スペースを使う」「コミュニケーションをとる」の4つです。みんなで出し合って決めました。

南八王子SC 1-3 大和田SC 前半0-2

得点者：加藤君

春季カップ準優勝の大和田SC。予選リーグの山場がこの第一試合となります。

開始直後、MF加藤君が相手ボールを奪い左からゴール前に低いクロスを入れます。ゴール前に二人つめますが、GKに防がれます。

その後相手フリーキックを直接ゴール高い位置に決められ先制され0-1。その後互角に試合を進める中、FW工藤君や林君が積極的にシュートを打ちます。更に10分のコーナーキックではゴール前に何人もなだれ込み、もう少しでゴールという惜しい場面もありました。しかし12分には右サイドを突破され、クロスを決められてしまいます。0-2で折り返します。



<http://www.minamih.net/>
09・7・24(金)
南NEWS NO19

後半は更に積極的に攻めて3点を取って逆転しようと送り出しました。

開始後のピンチを防ぐと南がペースを握ります。2分のコーナーキックは工藤君がいいボールを入れますが、中で合わせきれず。しかし5分に待望の得点が生れます。工藤君が突破力を活かし相手右サイドの深い所からクロスを折り返します。後方から長い距離を走ってきた加藤君がヘディングで合わせゴール。1-2と1点差に迫ります。スーパースターの位置で落ち着いた守備を見せていたDF小沢君が、7分には長い縦パスを前方に繰り出し工藤君が抜け出すビッグチャンス演出。コーナーとなりチャンスボールが林君の前に来ますが、少し力んでしまい惜しくもゴールにはなりません。9分南のディフェンスラインからのパスを大和田の選手にカットされ、それをそのまま決められてしまい1-3に。あきらめずに終了まで攻め続けますが、得点を取ることはできずに残念ながら敗れてしまいました。

南八王子SC 0-3 片倉みなみ野FC 前半0-1

この試合は第一試合に出場しなかったメンバーが先発しました。

第一試合に出場できず、その試合が負けてしまった悔しさを前面に出し序盤から気持ちの入ったゲームを見せます。開始直後、4年生から仲間に入ったDF末吉君は南での公式戦デビューですが、南に入って練習を続けた「椅子の形」を繰り出します。更にミッドフィルダー陣が攻撃を盛り上げます。坂上君は独特のリズムで前へ前へとボールを運びます。ドリブルでどんどんチャレンジして行くと送り出されたMF三浦君が積極的にドリブル突破を試み、3分左サイドのドリブルから内側へ切り返してシュート。4分坂上君長い距離のシュート。6分これも三浦君がロングシュート。前半中ごろまでは南ペースで進みます。その後相手に流れが移りますが、中野君、白井君、末吉君のディフェンス陣を中心に相手の攻撃から粘り強く守ります。前半0-0のまま終了かと思われた14分、少し相手選手へのアプローチが遅れたところでシュートを決められてしまいます。0-1で前半終了。

後半三浦君、中野君がスペースへランウィズザボール。いいドリブルの仕掛けで始まります。また南ペースへ持っていかれるかと思っていたところ、3~5分の間に2失点をしてしまいます。その後能登君のファーストタッチで前方に長く出すいいタッチのドリブルなどもありましたが、得点を奪うことはできずに0-3で敗れました。

後半少し運動量が落ちましたが、全体的には第一試合以上に良く走っていました。技を出そ

うとする姿勢、何より負けるかという気持ちが表れていました。敗れたとはいえGAMBAつたい試合でした。

南八王子SC 5-3 平山FC 前半5-1

得点者：工藤君(3)、林君、細川君

2連敗し予選敗退は決まってしまいましたが、最終戦は必ず勝とうとモチベーションを落とすことなくのぞみました。

前半は1試合目の出場メンバーを中心に先発。その1試合目は負け、2試合目は出場機会がなかった悔しさからか、開始から飛ばします。1分MF荻沢君が左サイドをドリブルで相手をひきつけ、中央フリーになったFW工藤君に絶妙の横パス。工藤君が難なく決めて1-0。続けて2分にはまたも工藤君が、今度はドリブルでゴール前まで持ち込んでシュートを決めて2-0。3分右タッチライン際を大きいタッチのドリブルとキックフェイントで二人を抜いたMF加藤君がゴールライン直前でマイナスに折り返し、FW林君がきれいにダイレクトシュートを決めて3-0。押せ押せでしたが、8分カウンターで左サイドに長いボールを蹴られ、これを相手に先に触られてしまい、中央に入れられたボールを決められ3-1。油断が生んだもったいない失点です。しかし、ねじを巻きなおし再度攻撃に移ります。9分コーナーからDF細川君がニアで足先をうまく合わせて4-1。更に加藤君、工藤君がロングシュートを打ちます。ハーフタイム直前の14分工藤君のシュートを荻沢君が詰めて、更にこぼれたところをもう一度工藤君が粘り強く押し込み5点目をゲット。5-1で前半終了。

全員交代で後半開始。1分DF末吉君がこぼれを狙ったシュート。3分MF井上君からのスルーパスからFW三浦君が抜け出しGKと1対1のチャンス。これは相手キーパーがうまく防ぎノーゴール。その後4分に失点し5-2。取られたら取り返そうと攻め続けます。6分には矢久保君がこぼれ球にすばやく寄りシュート。8分左からのパスを井上君がダイレクトシュートしま

すが、少し右に外れます。11分センターバックの吉田君がドリブルで攻め上がりキーパーまでかわしますが、最後のボールタッチが少し大きくなり惜しくもなりません。13分に相手フリーキックを直接決められて5-3と2点差になったところで試合終了。



残念ながら1勝2敗で12ブロックの予選を勝ち上がることはできませんでしたが、みんなで決めためあてに取り組む姿勢も見え、3年生の頃と比べてしっかり成長した姿が見られました。

敗れた大和田戦でもチャンスは数は互角以上。勝敗を分けたのは決定力の差。今後決定力をつけるには「キックの技術を上げ、シュートの精度を上げる」こと。それと「ドリブルで相手を抜き・かわし、相手ゴールにより近く侵入する」ことだと思います。

だからもっともドリブルを意識的に使おう。南八王子SCの普段の練習で一番をいれているドリブル。この試合の中で「ドリブルで仕掛けたら」「ドリブルであと一人かわしたら」と思われる場面がたくさんあり、その中こぼれ点こぼれ点かとも思われるものもいくつかありました。ぜひ、これからの試合でみんなの強力な武器としてドリブルでどんどん仕掛けていきましょう！

by加藤コーチ